

区議会だより

NEWS PAPER



ねりま 2023 推し

全国都市農業フェスティバル機運醸成企画「ねりまランタンナイト」

令和5年第三回定例会

令和4年度各会計 歳入歳出決算を認定

令和5年度一般会計補正予算などを可決

会議の開催状況

9月8日(金)	議会運営委員会 本会議(所信表明、議案上程等)
11日(月)	本会議(一般質問) 13日(水)
14日(木)	常任委員会(5委員会)
15日(金)	特別委員会(4委員会) 企画総務委員会 議会運営委員会 本会議(先議)
19日(火)	常任委員会(5委員会)
20日(水)	10月2日(月) 決算特別委員会 議会運営委員会 決算特別委員会
10月3日(火)	議会運営委員会 決算特別委員会
4日(水)	本会議(追加上程) 予算特別委員会
6日(金)	予算特別委員会
10日(火)	常任委員会(5委員会) 特別委員会(4委員会)
11日(水)	決算特別委員会 議会運営委員会
13日(金)	本会議(議決)

一定例会の概要

令和5年第三回定例会は、9月8日から10月13日までの36日間の会期で開催しました。

定例会の初日に区長から「補正予算案の編成」「物価上昇に対する区民・事業者への支援」「全国都市農業フェスティバル」などについての所信表明があり、これを受けて12人の議員が一般質問を行いました。

議案として区長から「令和4年度練馬区一般会計歳入歳出決算」「令和5年度練馬区一般会計補正予算」「練馬区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例」「練馬区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」など35議案が、委員会から「固定資産税及び都市計画税の軽減措置等の継続を求める意見書」の1議案が提出されました。

審議の結果、全ての議案を原案どおり可決しました。

皆様から提出された陳情は、2件を採択し、10件を不採択としました。

おもな内容

- 一般質問(要旨)..... 2・3・4面
- 議決した議案、結果の出た陳情..... 5面
- 補正予算の概要..... 5面
- 令和4年度決算に対する
各会派の意見表明・討論..... 6・7面
- 意見書・要望書..... 8面

◆区長の基本姿勢について

「(仮称)第3次みどり風吹くまちビジョン」策定に向けた取組と区長の考えは。

「(仮称)第3次みどり風吹くまちビジョン」策定に向けた取組と区長の考えは。あらゆる分野で工夫を重ね、「練馬区モデル」を展開し、お約束した「改革ねりま第Ⅲ章」を必ず成し遂げる。

◆来年度予算編成と補正予算について

①来年度に向けて、どのような見直しを持ち、予算編成に取り組むのか。②区内中小企業や商店街等への支援を目的とする景気対策予算を含まれた補正予算への区への考えは。

①区財政の自由度は依然として低い。区民の命と健康を守る事業の推進を最優先とし、区民生活を支える上で必要な施策を確実に実行。②物価上昇の影響緩和のための緊急的対応や、区内中小企業への支援等、今年度三度目となる補正予算案を提案予定。

◆区立施設のキャッシュレス決済について

区立施設の使用料にキャッシュレス決済の早期導入を。③これまでにデジタル技術活用を。④施設改革 施設の特長や費用対効果等を踏まえ検討する。

◆地区祭について

①今年度の開催状況は。

①プレミアム付商品券販売状況等は。②今年度も一度キャッシュレス決済ポイント還元事業実施を。③これまでにデジタル技術活用を。

◆産業経済

①約9万5千組を販売、現在二次販売。②国等の動向を注視。③スマート商店街プロジェクト等を展開。

◆地区祭について

①今年度の開催状況は。

①来年度に向けて、どのような見直しを持ち、予算編成に取り組むのか。②区内中小企業や商店街等への支援を目的とする景気対策予算を含まれた補正予算への区への考えは。

①区財政の自由度は依然として低い。区民の命と健康を守る事業の推進を最優先とし、区民生活を支える上で必要な施策を確実に実行。②物価上昇の影響緩和のための緊急的対応や、区内中小企業への支援等、今年度三度目となる補正予算案を提案予定。

◆スポーツ振興について

①ポストコロナのスポーツ振興をどう考えるか。また、「(仮称)第3次みどりの風吹くまちビジョン」のスポーツ分野の所見は。②子どもたちが健康に過ごすためには、遊びや運動が不可欠。意欲的かつ意図的な取組を。③今年新たに開催する「ポッチャ交流大会」は、障害者が競技として楽しめる環境づくりを。また、将来の障害者スポーツ振興につながるよう取組を。

◆「区民体育大会」は「区民スポーツ大会」に改称しては。

①スポーツは人間が人間である証であり、私たちの存在を根拠で支えるもの。誰もがスポーツを楽しめるまちは、現実に向け、全力を尽くす。②体力推進拠点校を指定、民間スポーツ事業者と連携した効果的な事業を研修

なる補正予算案を提案予定。

◆区立施設のキャッシュレス決済について

区立施設の使用料にキャッシュレス決済の早期導入を。③これまでにデジタル技術活用を。④施設改革 施設の特長や費用対効果等を踏まえ検討する。

◆地区祭について

①今年度の開催状況は。

◆元気でにぎわいのある練馬区へ

練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ

①実行委員会事務局がしっかりと進行管理できる体制の構築を。③上限までは全額補助金を支給できるように制度変更を。

◆地域文化

①23会場を実施等。②各地区の実情を伺い、区担当組織も含めて支援の在り方検討。③実態を踏まえ、事務の簡素化を含め、見直し検討。

◆商店街支援について

で紹介等。③障害者が楽しめ、安心して大会に臨めるようきめ細かく対応。参加者ニーズや課題の把握に努める。④改称を検討。

◆清掃リサイクル事業について

①ごみ減量・資源化をさらに推進するための今後の事業展開は。②廃食用油の資源

化について周知し回収量を増やす方策を。③製品プラスチック資源化の取組は。容器包装プラスチック回収で培った事業者ノウハウを活用し連携を。④災害廃棄物処理計画の策定は急務。区内事業者団体との協議の進捗と区への考えは。

◆災害時の避難拠点のごみ置き場や収集体制の検証と周知

①グリーンスマートフォン。②光が丘の未

場上空調機の早期設置を。③避難拠点として課題のある校舎2階体育館は早期抜本的対策と地域にその課題の説明を。④教育長 ①7年度までに全学校で設置完了。②引き続き検討。③最善の手法を検討。当面は、避難スペースとして地上階の教室の活用等を周知。

◆スポーツ振興について

地域のスポーツ振興施策について、区の今後の基本的考え方、これからの取組は。

◆副区長

部活動の地域移行は、地域が一体となって進めるという視点からも意義あることと考える。検討を進める。

◆小中学校間交流事業について

教育委員会は他自治体学校との交流事業へ支援協力を。今後とも区として支援。

◆教育環境の整備について

①小中学校体育館空調機の早期整備を。②中学校武道

は、資源・ごみ分別アプリを活用し、大災害に備え周知を。副区長 ①環境に配慮したライフスタイルの推進を取組の軸の一つに位置づけごみの発生抑制・再使用の促進を図る。②PR動画を作成、周知強化。回収拠点の増設検討。③回収体制や中間処理施設について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について

①区民の防災意識を低下させないためにも周知啓発の取組強化を。②聴覚障害者に情報が行き届くよう防災訓練の充実を。③防災活動に取り組み団体間のさらなる連携を。

◆副区長

①引き続き、区民の防災意識向上に向け、周知に取り組む。区民の皆さん等と力を合わせ「災害に強い安全なまち練馬」の実現を目指す。

◆危機管理

②毎年、聴覚障害者団体と連携し訓練実施。団体の意見を他の避難拠点と共有し、支援の実効性を高める。③訓練を通じ、連携を強化。

◆都区財政調整制度について

今回の議論は財源争いに終始。本来は児童相談所の在り方を広く議論すべき。どの

◆内事業者支援を。③ホームページに事業承継専門パネルを。◆地域包括ケアシステムの推進について

①引き続き税務署等と連携し取り組む。②緊急経営支援特別貸付の受付期間を今年度末まで延長。③分かつりやすいホームページを構築。ケアプランニングの周知を。

◆認知症について

①認知症基本法が成立している。休日夜間における容体

急変時の対応、専門医との連携が課題。②各職種が円滑に支援に関われるようガイドライン作成。更新を進めている。

◆子ども読書活動推進について

①高校生は不読率が高い。図書館で事業の強化を。②学校図書館蔵書の予算確保を。③子ども読書活動推進について

①11種類のカラーリボンの意味やリボンにまつわる運動の周知を。②グリーンリボ

◆福祉

①今後も連携強化し、高齢者の就労機会の拡大に努める。◆産業経済

②引き続き、関係機関と連携し事業者支援。◆孤独・孤立対策について

①孤独・孤立対策は地域や民間企業等との連携が不可欠。所見は。②練馬区地域福祉計画や社会福祉協議会の地

◆福祉

①生活支援コーディネーターが区内4か所を拠点に活動。より地域に密着して活動できるよう、計画の策定において検討。②今年度スマホ教室を大幅に充実。今後もデジタルを活用した高齢者の社会参加を促進。

◆小中学生に向けた体力づくりについて

①子どもの体力向上を目指し、教員の負担軽減にもつながる外部指導員の活用を。◆教育長

民間事業者の協力を得て教室等開催。外部人材との連携事例紹介等、日常的な運動機会創出の取組を進める。

◆進めよう、区民第二主義！

練馬区議会自由民主党 上野 ひろみ

能力強化等、事業者と協議。④計画策定に向け、必要な事項を整理、検討。⑤全避難拠点の現地を確認しゴミ集積所の設置場所を指定。適宜変更。引き続き防災の手引で案内、アプリ等活用し周知に努める。

◆光が丘のまがひなまつり

①グリーンスマートフォン。②光が丘の未

場上空調機の早期設置を。③避難拠点として課題のある校舎2階体育館は早期抜本的対策と地域にその課題の説明を。④教育長 ①7年度までに全学校で設置完了。②引き続き検討。③最善の手法を検討。当面は、避難スペースとして地上階の教室の活用等を周知。

◆スポーツ振興について

地域のスポーツ振興施策について、区の今後の基本的考え方、これからの取組は。

◆副区長

部活動の地域移行は、地域が一体となって進めるという視点からも意義あることと考える。検討を進める。

◆小中学校間交流事業について

教育委員会は他自治体学校との交流事業へ支援協力を。今後とも区として支援。

◆教育環境の整備について

①小中学校体育館空調機の早期整備を。②中学校武道

は、資源・ごみ分別アプリを活用し、大災害に備え周知を。副区長 ①環境に配慮したライフスタイルの推進を取組の軸の一つに位置づけごみの発生抑制・再使用の促進を図る。②PR動画を作成、周知強化。回収拠点の増設検討。③回収体制や中間処理施設について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

◆経済対策で長引く物価高騰から区民を守れ！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

①本人や家族の意見を生かす施策等を。③意思決定の支援を。④新治療薬は医療機関等と連携し、万全な準備を。

◆中小企業支援について

①インボイスの相談窓口強化、セミナー継続を。②区

◆高齢者

①国や都の計画を踏まえ検討。②本人ミーティングを活用し、ヒアリングを実施等。認知症サポーターも参加。④国の動向を注視。

◆アウェアネスリボンについて

①11種類のカラーリボンの意味やリボンにまつわる運動の周知を。②グリーンリボ

◆福祉

①今後も連携強化し、高齢者の就労機会の拡大に努める。◆産業経済

②引き続き、関係機関と連携し事業者支援。◆孤独・孤立対策について

①孤独・孤立対策は地域や民間企業等との連携が不可欠。所見は。②練馬区地域福祉計画や社会福祉協議会の地

◆福祉

①生活支援コーディネーターが区内4か所を拠点に活動。より地域に密着して活動できるよう、計画の策定において検討。②今年度スマホ教室を大幅に充実。今後もデジタルを活用した高齢者の社会参加を促進。

◆小中学生に向けた体力づくりについて

①子どもの体力向上を目指し、教員の負担軽減にもつながる外部指導員の活用を。◆教育長

民間事業者の協力を得て教室等開催。外部人材との連携事例紹介等、日常的な運動機会創出の取組を進める。

◆高年齢者の生活支援コーディネーター等について

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

◆誰もが元気で、輝ける練馬へ！

練馬区議会都民ファーストの会・未来会議・国民民主党 西田 まさこ

◆産業経済

現時点でさらなる特定財源の確保は困難。引き続き、国や都の動向を注視。

◆人生100年時代の就労環境の整備について

①ハローワークとの連携を強化し区内就労希望者に就業機会を増やす取組を。②シニアや女性・障害者等誰もが働けるような職場環境整備を。

◆高年齢者の生活支援コーディネーター等について

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆子ども読書活動推進について

①高校生は不読率が高い。図書館で事業の強化を。②学校図書館蔵書の予算確保を。③子ども読書活動推進について

①11種類のカラーリボンの意味やリボンにまつわる運動の周知を。②グリーンリボ

◆福祉

①今後も連携強化し、高齢者の就労機会の拡大に努める。◆産業経済

②引き続き、関係機関と連携し事業者支援。◆孤独・孤立対策について

①孤独・孤立対策は地域や民間企業等との連携が不可欠。所見は。②練馬区地域福祉計画や社会福祉協議会の地

◆福祉

①生活支援コーディネーターが区内4か所を拠点に活動。より地域に密着して活動できるよう、計画の策定において検討。②今年度スマホ教室を大幅に充実。今後もデジタルを活用した高齢者の社会参加を促進。

◆小中学生に向けた体力づくりについて

①子どもの体力向上を目指し、教員の負担軽減にもつながる外部指導員の活用を。◆教育長

民間事業者の協力を得て教室等開催。外部人材との連携事例紹介等、日常的な運動機会創出の取組を進める。

◆高年齢者の生活支援コーディネーター等について

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

◆子ども読書活動推進について

①高校生は不読率が高い。図書館で事業の強化を。②学校図書館蔵書の予算確保を。③子ども読書活動推進について

①11種類のカラーリボンの意味やリボンにまつわる運動の周知を。②グリーンリボ

◆福祉

①今後も連携強化し、高齢者の就労機会の拡大に努める。◆産業経済

②引き続き、関係機関と連携し事業者支援。◆孤独・孤立対策について

①孤独・孤立対策は地域や民間企業等との連携が不可欠。所見は。②練馬区地域福祉計画や社会福祉協議会の地

◆福祉

①生活支援コーディネーターが区内4か所を拠点に活動。より地域に密着して活動できるよう、計画の策定において検討。②今年度スマホ教室を大幅に充実。今後もデジタルを活用した高齢者の社会参加を促進。

◆小中学生に向けた体力づくりについて

①子どもの体力向上を目指し、教員の負担軽減にもつながる外部指導員の活用を。◆教育長

民間事業者の協力を得て教室等開催。外部人材との連携事例紹介等、日常的な運動機会創出の取組を進める。

◆高年齢者の生活支援コーディネーター等について

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

①高齢者等の移動手段としても期待。②自治会等や事業者と意見交換。将来の団地の在り方も検討。

◆公園整備及び緑道の再整備について

①稲荷山公園整備の専門委員会構成と検討スケジュールは。②(仮称)田柄二丁目公園予定地の整備スケジュールは。幅広い観点での整備方針、計画を。③田柄川緑道再整備の区への考えや計画は。

①自然環境、防災、都市計画等各分野の学識経験者等。概ね一年を目途にロードマップ作成に向け検討。②早期に事業認可を取得し計画検討に着手。③今年度埋設物等の現況を調査。検討を進める。

◆都市整備

◆区長の基本姿勢について

問 ①文化芸術施策を推進していくべき。区長の考えと今後の展開は。②名誉区民の野見山曉治氏が残した作品や思想をどのように生かし、その遺志をどう継承していくのか。

区長 ①新しい発想により誰もが楽しむことができる、練馬ならではの文化芸術を花開かせるべく、努力していく。地域文化 ②再整備後の美術館での常設展示を検討等。

◆立美術館再整備について

問 ①敷地面積の拡充と再整備の必要性についての所見は。②物価の上昇も考慮し、当初の予算案の範囲内で工事を進めるための工夫や取組は。③維持・改修コスト等経済的側面を計算に入れ持続可能な計画の策定を。④ワークショップでの区民からの要望は。今後、新しい意見等を取り入れ

◆物価高騰対策とインボイス制度について ①区内事業者を対象に給付金や設備老朽化への支援を。②公共事業における区内事業者の受注確保拡大の対策を。③インボイスの中止と消費税の引下げを国に求めよ。

区長 ①物価上昇の影響を緩和するための緊急的な対応等として今年度三度目の補正予算案を提案予定。総務 ②区内事業者育成や担い手確保等の観点から優先発注に取り組む。産業経済 ③考えはない。

◆区の歴史認識について 問 区は、植民地支配について、答弁を訂正したが、植民地支配と侵略を認め、心からのお詫びを表明した村山談話を認めないということか。区として歴史の改ざんの議論に対して反対の意思を示すべき。総務 当初の説明は歴史認識

◆地域文化

①現美術館はスペースが不足し展示・収蔵環境やバリアフリー等多くの課題を抱え改修では十分な対応ができないため改築とした。②工法等の工夫・精査で建築・ランニングコスト低減に努める。③最適な運営形態を整備

◆防災について 問 温暖化が進んでおり、風水害対策についてもさらに取り組む必要がある。所見は。副区長 水害リスクの高い地

◆生成AIの活用について

問 区はこの技術をどう捉え、どう取り組むのか。行政計画、議会答弁、学校教育現場への活用の考えは。企画 事務作業効率化等は可

◆待機児について 問 ①食原保育園と新園の併存を。②きょうだいで同じ保育園を希望しながら入れない状況等の改善は区の役割では。副区長

◆保育士配置増は運営費加算ではなく基準自体の改善を国に求めよ。④既存学童クラブは廃止でなく活用を。新たな整備等で待機児童解消を。副区長

◆併存の考えはない。②きょうだいの保育指数は一人っ子を含め全体的なバランスを踏まえた検討が必要。③現在国が検討。動向注視。副区長

未来への投資として、文化・芸術の推進を。

練馬区議会立憲民主党 富田 けんじ

◆子どもを受け入れる体制を強化すべき。③スクールサポートスタッフ増員を。④部活動の地域移行の推進を。⑤学校生活支援員の増員を。⑥会計年度任用職員として働く学校生活支援員の処遇改善と任用回数の上限撤廃を。⑦水泳授業の校外化について所見は。土木

①更新等の機会を捉え熱くならぬ材料の遊具を採用等。ホームページ等で注意識喚起。こども ②一定の空き定員が必要。現時点では実施困難。教育振興 ③13人増員。④ニーズ調査を実施。地域スポーツ団体等の意見を聞き検討。⑤今年度、短時間勤務職を新設。⑥考えはない。⑦今後、移動方法等の課題を整理。

◆道路拡幅整備は地権者が生活再建できる補償を。②行政と住民との合意形成の場を継続的にもち、徹底した情報公開を。③耐震化促進事業助成制度の対象を2000年以前の建物に広げよ。④リフォーム助成制度を設け、耐震化の促進を。⑤補助等で感震ブレイカー設置促進と新築への設置義務化を行え。副区長

◆損失補償基準等に基き適切かつ公正に補償額算定。②説明会開催等で検討状況を広く周知等し情報提供。③旧耐震基準の建物の耐震化の進捗状況踏まえ検討。④考えはない。危機管理 ⑤都に拡充を要望。動向を注視。

◆早期整備等を都に要請。②浸透ます等を設置し目標達成に向け流域対策を推進。土木 施設所有者が適切に維持管理を行えるよう、周知に取り組む。③土のう積み等、より実践的な訓練を実施し、地域防災力向上に努める。

◆クーリングシエルトの指定施設を拡大し、分かりやすい表記を。②夏休み期間の小学校体育館の有効活用を。

◆経済対策について

①区内事業者の現状を把握し、寄り添ったきめ細かな支援を。②緊急経営支援特別貸付の融資延長を。副区長

①本年6月のアンケートで材料費高騰等の経営上の課題が明らかになった。総合相談体制強化のため中小企業診断士を増員等。②受付期間を今年度末まで延長予定。◆スタジオツアー東京並びに区内周遊ツアーについて 問 ①ワーナーブラザーズを含め地域での連携強化と地域経済活性化につながる施策を。②ツアーの申込状況や参加者の傾向等は。ツアーへの呼び込み強化を図るべき。所見は。副区長

①地元商店会等と連携し「豊島園通りの歩き方」を含め地域での連携強化と地域経済活性化につながる施策を。②ツアーの申込状況や参加者の傾向等は。ツアーへの呼び込み強化を図るべき。所見は。副区長

①地元商店会等と連携し「豊島園通りの歩き方」を含め地域での連携強化と地域経済活性化につながる施策を。②ツアーの申込状況や参加者の傾向等は。ツアーへの呼び込み強化を図るべき。所見は。副区長

①調整池の一日も早い整備完了を。②雨水流出抑制施設の整備の加速を。戸建て住宅に設置された施設の管理は区民の協力が不可欠。所見は。副区長

①早期整備等を都に要請。②浸透ます等を設置し目標達成に向け流域対策を推進。土木 施設所有者が適切に維持管理を行えるよう、周知に取り組む。③土のう積み等、より実践的な訓練を実施し、地域防災力向上に努める。

①クーリングシエルトの指定施設を拡大し、分かりやすい表記を。②夏休み期間の小学校体育館の有効活用を。

①新設・改築する施設のZEB化の取組を。区を代表するような施設のZEB認証取得を。②区立施設で友好都市の上田市産の木材活用を。

①新築・改築する施設は原則として一次エネルギー消費量の30%以上削減を。②他区の情報収集。

◆高年齢者施策と終活について

①8050問題等様々な課題を抱える世帯への支援は地域で活動する団体とも連携し進めていくことが必要。所見は。②終活に関する窓口を設置し、相談体制の整備を。副区長

①住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができれば地域包括ケアシステム構築し、相談体制の整備を。副区長

①来年度から民間施設等も指定できるよう取り組む。分かりやすく案内。教育長

①eスポーツの体験会実施、世代間交流のため大会開催を。②成年後見制度申立費用の助成制度を。家族信託の周知を。③グリーンズローモビリティ導入に向け取組を。

①街かどケアカフェに機器を導入。eスポーツを活用し交流を図る。②助成を検討。家族信託の特徴等を情報提供。都市整備 ③活用可能性について検討。

①メディアやインフルエンサーを招待し、区内周遊ツアーを体験するプレスツアーを実施する。②子育て支援として産後ケア施設の拡充を。②子育てスタート応援券のメニューの中に産後ドゥーラ事業の導入を。健康

①現在7か所に拡充。さらなる拡充を検討。教育長

◆高松みらいのはたけの取組状況は。②農業生産者や食育応援店と区が連携することで練馬ならではの食育推進につながることを考える。所見は。産業経済

①取組体験や旬の時期を知る試食会等を開催。②今後も取組を充実し農業者等と連携し、食育を推進。副区長

①富士見台三・四丁目環八南地区の都市計画が決定。残りの地区もまちづくり推進を。②区民協働で富士見台一丁目公園用地の整備内容の検討と早期着手を。③危険性の高い地区等に、引き続き、ブロック塀等撤去費用の助成を。都市整備

①地域の意見を聞き順次検討し、まちづくりを推進。②都市計画決定し、事業認可を取得後、計画内容を検討。地域の意見を聞き、取り組む。危機管理 ③検討。

①都と連携し次世代型WiFi整備推進を。副区長

①地域との協働による取組はメディアでも大きく取り上げられた。プレスツアーは今年度中に実施予定。引き続き民間事業者との連携強化メニューの充実を図る。企画

②都の動向を注視し、検討。副区長

区内全バス路線の運行情報、グーグルマップ掲載を。都市整備

バス事業者と協議。利用方法について区のホームページやSNS等で周知。副区長

①母子支援として産後ケア施設の拡充を。②子育てスタート応援券のメニューの中に産後ドゥーラ事業の導入を。健康

◆高松みらいのはたけの取組状況は。②農業生産者や食育応援店と区が連携することで練馬ならではの食育推進につながることを考える。所見は。産業経済

①取組体験や旬の時期を知る試食会等を開催。②今後も取組を充実し農業者等と連携し、食育を推進。副区長

①富士見台三・四丁目環八南地区の都市計画が決定。残りの地区もまちづくり推進を。②区民協働で富士見台一丁目公園用地の整備内容の検討と早期着手を。③危険性の高い地区等に、引き続き、ブロック塀等撤去費用の助成を。都市整備

①地域の意見を聞き順次検討し、まちづくりを推進。②都市計画決定し、事業認可を取得後、計画内容を検討。地域の意見を聞き、取り組む。危機管理 ③検討。

①都と連携し次世代型WiFi整備推進を。副区長

①地域との協働による取組はメディアでも大きく取り上げられた。プレスツアーは今年度中に実施予定。引き続き民間事業者との連携強化メニューの充実を図る。企画

②都の動向を注視し、検討。副区長

区内全バス路線の運行情報、グーグルマップ掲載を。都市整備

人と環境にやさしい住みやすい街ねりまへ！

練馬区議会公明党 佐藤 じゅんや

◆公共施設の脱炭素の取組について ①新設・改築する施設のZEB化の取組を。区を代表するような施設のZEB認証取得を。②区立施設で友好都市の上田市産の木材活用を。

①新築・改築する施設は原則として一次エネルギー消費量の30%以上削減を。②他区の情報収集。

◆高松みらいのはたけの取組状況は。②農業生産者や食育応援店と区が連携することで練馬ならではの食育推進につながることを考える。所見は。産業経済

①取組体験や旬の時期を知る試食会等を開催。②今後も取組を充実し農業者等と連携し、食育を推進。副区長

①富士見台三・四丁目環八南地区の都市計画が決定。残りの地区もまちづくり推進を。②区民協働で富士見台一丁目公園用地の整備内容の検討と早期着手を。③危険性の高い地区等に、引き続き、ブロック塀等撤去費用の助成を。都市整備

①地域の意見を聞き順次検討し、まちづくりを推進。②都市計画決定し、事業認可を取得後、計画内容を検討。地域の意見を聞き、取り組む。危機管理 ③検討。

①都と連携し次世代型WiFi整備推進を。副区長

①地域との協働による取組はメディアでも大きく取り上げられた。プレスツアーは今年度中に実施予定。引き続き民間事業者との連携強化メニューの充実を図る。企画

②都の動向を注視し、検討。副区長

区内全バス路線の運行情報、グーグルマップ掲載を。都市整備

人と環境にやさしい住みやすい街ねりまへ！

練馬区議会公明党 佐藤 じゅんや

◆公共施設の脱炭素の取組について ①新設・改築する施設のZEB化の取組を。区を代表するような施設のZEB認証取得を。②区立施設で友好都市の上田市産の木材活用を。

①新築・改築する施設は原則として一次エネルギー消費量の30%以上削減を。②他区の情報収集。

※4 レスバイトケア：介護にあたる家族が一時的に介護から解放され、休息を取れるようにする支援のこと

※5 Zebra：Net Zero Energy Buildingの略。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間エネルギーの収支をゼロにする（net-zero）を指した建物のこと

◆インバウンドの取組について

問 インバウンド向け区内周遊ツアー実施を。また、スタジオツアー東京のチケットを販売している海外代理店と連携し、海外から区内周遊ツアーの申込みができる環境を。

区長 引き続き民間事業者との連携を強化し、ツアーメニューの充実を図る。産業経済

◆町のデジタル活用について

問 ①町会・自治会のデジタル活用が持続可能なものになるよう支援を。②オンライン上での加入案内に注力することでマンション居住者等への周知の促進が期待。積極的に支援を。③デジタル活用講習会で町会・自治会が区とともに前進していけるよう支援を。

◆ウェルビーイングを活用した練馬区の政策について

問 ウェルビーイングの視点を取り入れKPIを設定し、区民が満たされた状態になり、幸福を感じられる政策についての考えは。今後の施策にウェルビーイングを取り入れる考えは。

区長 政策の効果を測る指標の設定は、抽象的な理想や目標ではなく、区民の実感に届くものでなければならぬ。ブランドデザイン構想で示した将来像の実現に向けて着実に施策を推進。企画

◆アニメを活用した観光政策充実について

問 ①句のアニメを取り入れたデザインマンホール等の設置の拡大を。②観光資源としてアニメの活用を。

区長 ①句のアニメを取り入れたデザインマンホール等の設置の拡大を。②観光資源としてアニメの活用を。

◆地域文化

①各町会・自治会に合った活用の仕方を提案する等きめ細かな支援に努める。②SNSを活用する等、先進的な取組をまとめた練馬区町会・自治会デジタル活用事例集を作成。全町会・自治会に配布し、講習会でも活用。

◆熱中症対策について

問 ①オンライン授業等のICT教育を進展させ不登校児童生徒に学びの機会の保障を。②フリースクール利用料等への補助の実施を。

◆ひとり親家庭支援について

問 ①区内事業所への就労につながる支援の強化を。②ひとり親家庭サポートガイドリーフレットは高等職業訓練等給付金等の記載内容の工夫を。③ひとり親家庭ホームヘルプサービスにおける家事支援は、より利用しやすくなるよう制度の見直しを。

◆福祉

①総合相談窓口の相談員が区内企業の就職面接会につなげるよう支援。②適宜見直す。③本事業は就労や疾病で育児に支障がある方の支援が目的。

◆ペットと共生するまちづくりについて

問 ①都立公園内にドッグラン整備を。②動物を「買う」から「引き取る」社会に変えるため譲渡活動への支援を。

◆保健所

①他自治体の状況等を踏まえ、引き続き研究。

◆産業経済

②農業用施設に室温低下効果のあるミスト発生装置の設置費用を補助等。

◆不登校対策について

問 ①オンライン授業等のICT教育を進展させ不登校児童生徒に学びの機会の保障を。②フリースクール利用料等への補助の実施を。

◆教育長

①児童生徒に配布したタブレットパソコンを活用し、授業の進捗や個別学習課題の配信等を実施。引き続き、学習支援を充実。②都の動向を注視。

◆ひとり親家庭支援について

①区内事業所への就労につながる支援の強化を。②ひとり親家庭サポートガイドリーフレットは高等職業訓練等給付金等の記載内容の工夫を。③ひとり親家庭ホームヘルプサービスにおける家事支援は、より利用しやすくなるよう制度の見直しを。

◆福祉

①総合相談窓口の相談員が区内企業の就職面接会につなげるよう支援。②適宜見直す。③本事業は就労や疾病で育児に支障がある方の支援が目的。

◆ペットと共生するまちづくりについて

問 ①都立公園内にドッグラン整備を。②動物を「買う」から「引き取る」社会に変えるため譲渡活動への支援を。

◆保健所

①他自治体の状況等を踏まえ、引き続き研究。

◆マイナ保険証について

問 ①マイナ保険証の機器やシステム導入等にかかる負担が及ぼす地域医療への影響を調査せよ。②医療機関の窓口事務職員にも個人情報を見られてしまうのは問題ではないか。③紙の保険証廃止をやめるよう政府に意見を挙げよ。

◆区民

①区として医療機関等の調査を実施する考えはない。②健康保険証利用以外の情報は閲覧できない。個人情報保護法は各機関等において適正な運用が図られているものと認識。③考えはない。

◆フランスジェンダーの生きづらさについて

問 ①トイレ等女性スペースが脅かされるとの誤解や、意図的に問題をすり替え、差別

◆マイナ保険証やめよ 性的少数者の権利まもれ

日本共産党練馬区議団のむら 説

◆教員の働き方について

問 ①長時間労働は正のため教職員定数を改善せよ。②残業代の代わりに月給の4%を支給とする教員給与特別措置法の廃止を国に求めよ。③教員の担当授業数を引き下げるための独自の手段を。

◆教育振興

①既に国や都に要望。②国の検討状況を注視。

◆「気候危機」に向けた区の取組について

問 ①区のCO2削減目標は、都や政府と比べ大きく後れを取っている。目標の引上げを。②練馬光が丘病院やスタジオツアー東京で再生可能エネルギー利用設備の設置がゼロなのはなぜか。③清掃工場からのCO2排出削減に向け区として積極的、計画的な取組を。

◆高年齢者増加のための動機づけについて

問 ①イベントに行きたいと思える内容・広報が大切。所見は。②身近な場所に街かどケアカフェ等と同じ機能を。

◆高齢施策

①フレイル予防アプリで関心を持った教室等発信。②コンビニ等と連携し身近な場所に交流の場を広げる。

◆補聴器購入費用助成について

問 補聴器に触れる機会の増加やメンテナンスの啓発を。高年齢者増加のための動機づけについて

◆高年齢者増加のための動機づけについて

問 ①イベントに行きたいと思える内容・広報が大切。所見は。②身近な場所に街かどケアカフェ等と同じ機能を。

◆高齢施策

①フレイル予防アプリで関心を持った教室等発信。②コンビニ等と連携し身近な場所に交流の場を広げる。

◆マイナ保険証やめよ 性的少数者の権利まもれ

を助長する議論をただす取組が重要では。②フランスジェンダーへの理解を深めるための教員研修強化や子どもへの教育を。③LGBT理解増進法の撤回と実効ある法整備を求めよ。

◆総務

①事業内容を工夫し啓発を実施。②教員へは研修等なげる。

◆ヘルパー派遣事業を実施せよ

ヘルパー派遣事業を実施せよ。①国の資料で児童生徒に説明。作成予定はない。②コデイネーターの設置も含め、相談支援体制の充実を検討。③ホームヘルプや見守り配食の利用等、一人一人に応じたきめ細やかな支援につなげる。

◆環境

①区は目標は国の国際公約と整合するもの。②大規模改修は個々に条件が異なるため、一律の削減目標は定めず建物に応じた省エネ化等により削減。③地下水は都が毎年測定地点を変え調査。区は都が開した相談窓口の周知と、国や都から提供される正確な情報発信に努める。国や都の動向を注視、適切に対応

◆都市整備

①駅前前は土地の高度利用、商業集積による利便性等のさらなる向上が肝要。土地の有効活用、防災性の向上等が期待でき、ふさわしいと考える。企画

◆再開発

と協議を続け、元年12月、実施計画案において石神井庁舎から再開発ビルへ機能の一部移転の方針を提示。④周辺施設の統合・再編等を含め、最大限活用できるように買い増し。現庁舎の機能の維持拡充に限定したものではない。⑤区民の利便性やサービス向上等様々なメリットを勘案し決定。

一般質問(要旨)

ウェルビーイング あふれる練馬区に 練馬区議会日本維新の会 水上 明子

練馬区を子育てしやすいまちNO.1へ のだ やちい 練馬区議会都民ファーストの会・未来会議・国民民主党

マイナ保険証やめよ 性的少数者の権利まもれ 日本共産党練馬区議団 のむら 説

理事者の「再質問」 つながる市民・練馬 池尻 成一



決算特別委員会

品収集充実を。⑮プレミアムと環境整備を。キャッチアップ商品券事業は経費削減のためキャッシュレス決済ポイント還元事業への一本化を。⑲複数の商店会が連携し、地域の特色を生かして地域活性化するための環境整備を。⑳H P Vワクチンに対する誤解等を解消し対象者が接種するかどうか適切に判断できる情報

1300億円の基金活用で住民福祉の増進を

日本共産党練馬区議団(5人)

2022年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算に反対。理由は、区民の暮らしや事業者を支える対策が不十分。住民合意もなく、多額の税金を費やし、さらに増額が予想される。開発事業を推進している。自治体の役割である住民福祉の

令和4年度一般会計及び各特別会計決算はおおむね良好で均衡のとれた予算執行が行われたものと思われる。以下、意見、要望を申し上げる。

①新たな自主財源の確保とさらなる基金の積み増しを。

②産業融資資金は、融資の実

く、今の土地を有効活用し区民の望む施設にせよ。④国保保険料引下げを。⑤インボイス制度中止を国に求めよ。⑥事業者者に給付金等の直接支援を。⑦美術館再整備は見直し、サンライフ練馬は存続を。⑧第9期の介護保険料の引下げを。⑨生活保護の扶養照会をやめよ。⑩高齢者補聴器購入費助成制度の対象拡大と補助額の拡充を。⑪障がい者の日常生活用具給付の限度額引上げを。⑫新生児等訪問指導委託料の増額を。⑬CO₂の削減目標の引上げを。⑭PFA

物価高の今、暮らしと福祉に予算をもっと！インクルーシブな練馬をめざす会(3人)

四つの決算に反対。物価高騰で区民が困窮。増収分は暮らしと福祉に充てるべき。①就職氷河期世代の積極採用を。②婦人相談員処遇改善を。③性暴力に関する改正刑法の啓発を。④美術館は改修に見直しを。⑤マイナ保険証に反対を。⑥アニメアークイブ事業の取組を。⑦多様な労働相談ができる工夫を。⑧有機肥料活用支援充実を。⑨清掃業務の熱中症対策充実と労働環境改善を。⑩太陽光発電等の補助金を使いやすく。⑪氷川神社の森を残す働きかけを。⑫

維新だからできる「身を切る改革」練馬区議会日本維新の会(3人)

令和4年度決算認定に賛成の立場から申し上げる。①防犯上問題があるようなLGBT居場所事業は厳正な主催者のチェックを。②コロナワクチン接種後の健康被害救済制

行率と審査機関のスピードを高めるよう働きかけられたい。

③「ねりま漫画サロン」は、様々なジャンルの漫画家や作品を展示し、充実させたい。

④生活困窮者支援は、引き続き丁寧で迅速に対応されたい。

⑤「つながるカレッジねりま

医療保護入院中の訪問支援と退院後の受け皿充実を。⑬生活介護事業充実を。⑭誰もが最期を悔いなく迎える支援を。⑮石神井公園駅前再開発は合意なくまま工事を行わないで。⑯稲荷山公園整備計画を見直し。⑰学校での性暴力防止徹底を。⑱通知表をなくす検討を。⑳学校事故予防の徹底を。㉑図書館の建設懇談会開催を。㉒保育園委託費の弾力運用の課題に取組を。㉓ファミサポは報酬増を。㉔学童増設とねりっこクラブの面積基準向上を。㉕谷原保育園廃園撤回を。

美術館、石神井庁舎：強引な区政運営を問うつながる市民・練馬(1人)

国保、介護、後期高齢者医療、一般会計各決算の認定に反対。石神井庁舎移転は、事業者支援の柱として使われたことが強く疑われる。計画を白紙に。美術館はなぜ大規模改修では駄目か、説明を尽くさないままの強行は容認できない。「清掃工場建て替え計画を見直す」との区長発言を歓迎

予防接種健康被害救済制度の周知徹底を！練馬区議会参政党(1人)

令和4年度一般会計、特別会計の国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計について賛成。公共駐車場について賛成。予算の効率的な使い方とメリハリをつけた配分を希望する。教育、予防医療、区内産業・人材育成を。ワクチンのインフ

S汚染がないか防災井戸等の水質調査を行え。⑮稲荷山公園整備計画は抜本的見直しを。⑯学校給食費の完全無償化を。⑰教員定数の増と教員給与と特別措置法の廃止を国に求めよ。⑱LGBTQ+への理解を含め包括的性教育の実施を。⑲ヤングケアラー支援のため、ヘルパー派遣事業の実施を。⑳廃止等を行った校外児童クラブの再開や新たな整備で待機児解消を。㉑谷原保育園の廃園はやめ、しるくま保育園と並存を。㉒保育士の配置基準自体の改善を国に求めよ。

生活課題に向き合い福祉・環境施策を優先に生活者ネットワーク(2人)

議案第69号から72号までの決算に反対。区の計画に疑問・異論を持つ区民にこそ向き合い合意形成に尽力すべき。

①地域防犯防火連携組織補助金は性犯罪防止として包括的性教育等に使えることを呼びかけよ。②区民の健康を守る視点で公設、協力掲示板に区や国作成の香害や化学物質過敏症の啓発ポスター掲示を。③プラスチックの一括回収・

令和4年度決算に対する各会派の態度

会計	*自民党の議員数は、議長を除いた人数											
	自民党	公明党	練馬会議	立憲民主	共産党	インクル	維新の会	生活ネット	つながる	参政党	れいわ練馬	結果
一般	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	認定
国民健康保険事業	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	認定
介護保険	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	認定
後期高齢者医療	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	認定
公共駐車場	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

資源化は資源循環促進法第33条にのっとった大臣認定ルートで。④いきがいデイサービス等の食を通じた介護予防事業拡充を。⑤区立幼稚園の三年保育化を。⑥子どもが自分の権利を知るためにも子どもの権利条例制定を。⑦都市計画は住民と共に見直しを。⑧国保・介護・後期高齢者医療会計は税金投入割合を増やす等抜本的な改革を国に求めよ。

たビジネスも支援し、地元起業家の誘致促進を。⑥放射線36号線の沿道の整備計画グラウンドデザインの早急な作成を。⑧給食に有機野菜の採用を。

子どもの「コロナワクチン接種の見直しを！れいわ新選組練馬(1人)

令和4年度一般会計、特別会計の国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計について反対。公共駐車場会計について賛成。予算の効率的な使い方とメリハリをつけた配分を希望する。教育、予防医療、区内産業・人材育成を。ワクチンのインフ

*2 パバゲーノ効果：メディア報道が自殺を抑制する効果のこと
*3 バーチャル・ラーニング・プラットフォーム：日本語指導が必要な子どもや不登校の子どもたちの居場所・学びの場として都が運用する仮想空間

